

## 甲山フェスティバル2015

学校長 松本 修身

「 Create ～大切な思い出を創り上げよう～」

これが、今年度開催される第31回甲山フェスティバルのテーマです。

高校を卒業した後、高校生活を振り返ってみて思い出となって残っていることがらの中には、修学旅行、体育大会、定期戦等と並んで、必ず文化祭が入ってきます。それは、皆さん全員が何らかの形で関わりをもち、何かをつくりあげ、発表・展示する場であるため、終わった後には最高の達成感、充実感を得ることができる貴重な機会であるからでしょう。

特に今回の甲フェスのテーマは、「作る(make)」ではなく「創る(create)」となっています。この「創る」という言葉は辞書によると、「新しいものごとをつくり出す」時に用いられる言葉です。

私は、生徒の皆さんに「そうぞうする力」、つまり「想像力(imagination)」と「創造力(creativity)」を培ってほしいと、常々考えています。特に、今回の甲フェスでは、君たちの「創造力」を遺憾なく発揮してほしいと思っています。

私は、始業式・入学式において君たちに「甲高を好きになってほしい」とお話ししましたが、君たちが「甲高サイコー」を体感できる「仕掛け(学校行事)」のひとつが、来たる文化祭(甲山フェスティバル)です。

どうか「やるときはやる」、しかし「メリハリのある」甲高生の姿を見せてください。そして、生徒会、クラス、部活動において皆さんが力強く、さわやかにパフォーマンスを行うことで、表現者、観客が一体となった感動・感激を味わうことができるよう大いに期待しています。

最後に、準備等に関わってくれたすべての方に感謝しつつ、さあ、思う存分、甲フェスを楽しみましょう。